

果樹園だより

徳島県立池田高等学校三好校



色づく果樹園

果樹園に色とりどりの花たちが咲き始めました。しかし、数日後には草刈りをするので、この花たちもなくなってしまいます。



果樹園にある作物

三好校の果樹園ではナシ・モモ・ブドウ・カンキツ・サクランボ・ピワ・ウメ・クリ・カキを栽培しています。看板にはスモモも書いてありますが、現在はありません。



モモ棚の整地

今年新しくモモ棚を作ることになりました。周りの柵はできています。まず石拾いをします。この作業は一日だけでは終わりません。草を刈ってまた石拾い、地面をならして、また石拾いです。



ブルーベリーの管理

ブルーベリーは野菜専攻と共同で栽培しています。まずは刈り払い機で雑草を刈ります。3年生ともなれば、刈り払い機の使い方は慣れたものです。

次の作業は日を改め、ブルーベリーの根元の雑草を手で取っていきます。そのあと枝の上にある雑草を取り、最後にせん定をします。



ブドウの誘引とねん枝

果樹園には生徒用ブドウ樹木もあります。不要なつるを取り、実がついたつるを同じ高さで横に広げます。そして棚のワイヤーに「誘引」していきます。この作業はつるの成長に合わせて何度も行います。

ブドウつるの方向を変える「ねん枝」は、つるが折れないよう慎重に行います。



肥料やり

肥料の他にブドウの葉や石灰などを混ぜて、ナシやサクランボの樹木の根元に肥料を入れます。肥料の粉末が飛ぶのでマスクをして作業を進めます。

この日は土曜日で学校は休みですが、農業に休みはありません。生徒も休み返上で果樹園に来ました。



モモの定植

モモ棚の整地も終わり、いよいよモモの定植です。三好校の果樹園では徳島県で初めてモモの棚栽培に成功しました。モモの棚栽培は全国的に見ても非常に珍しいことです。

モモ棚には4本のモモを定植します。まずはスコップで穴掘りです。穴の直径は60cm、深さはビザ下辺りまで掘ります。そこに混ぜた肥料を入れます。そしてモモの樹を入れます。真っ直ぐに育つように支柱を立て、それに樹を結びつけます。最後に水やりを行います。

